

2023年9月24日

「信仰の戦い」

テモテへの手紙一 6:1-12

早川 真牧師

世の中には様々な愛がありますが、金銭を愛することは全ての悪の根だと言われてい
ます。それは、お金があれば他の欲も手に入れることができるからなのではないでしょうか。
お金があれば、地上のあらゆる欲を叶えることができ、自分の思い通りにできます。私たち
の信仰の戦いの大部分は、この自分の思い通りにしたいという欲との戦いなのではないで
しょうか。

イエスは、十字架にかかれる前夜、ゲッセマネの園で祈られました。イエスは、この時、
十字架にかかりたくないという、心からの願いを、天の父に捧げられました。しかし、その
杯は取り除かれることはありませんでした。それは、イエスが十字架にかかることが、全て
の人の利得になるということを神がご存じであったからです。イエスが選び取ってくださ
った十字架の道は、ご自分だけでなく、全ての者に永遠の命を与える大きな利得の道でした。
しかしそのことを知っておられてもなお、主イエスにとって十字架の道は、できることなら
避けたいと切望するほどに苦しみの道でありました。

私たちがまた、時に神に切望し、祈り願う者です。それは許されています。しかし、自分の
願い通りにならない時、それは、全ての者に本当の最善を用意してくださっている、主の御
心であるのかもしれないということを思い出したいと思います。私たちの戦いは、人や国と
の戦いではなく、自分の思い通りにしたいという欲との戦いです。助け主なる聖霊の御声に
聞き従いながら、自分の思い通りではなく、神の御心を願い求めるこの信仰の戦いを、これ
からも、共に続けてまいりたいと思います。